

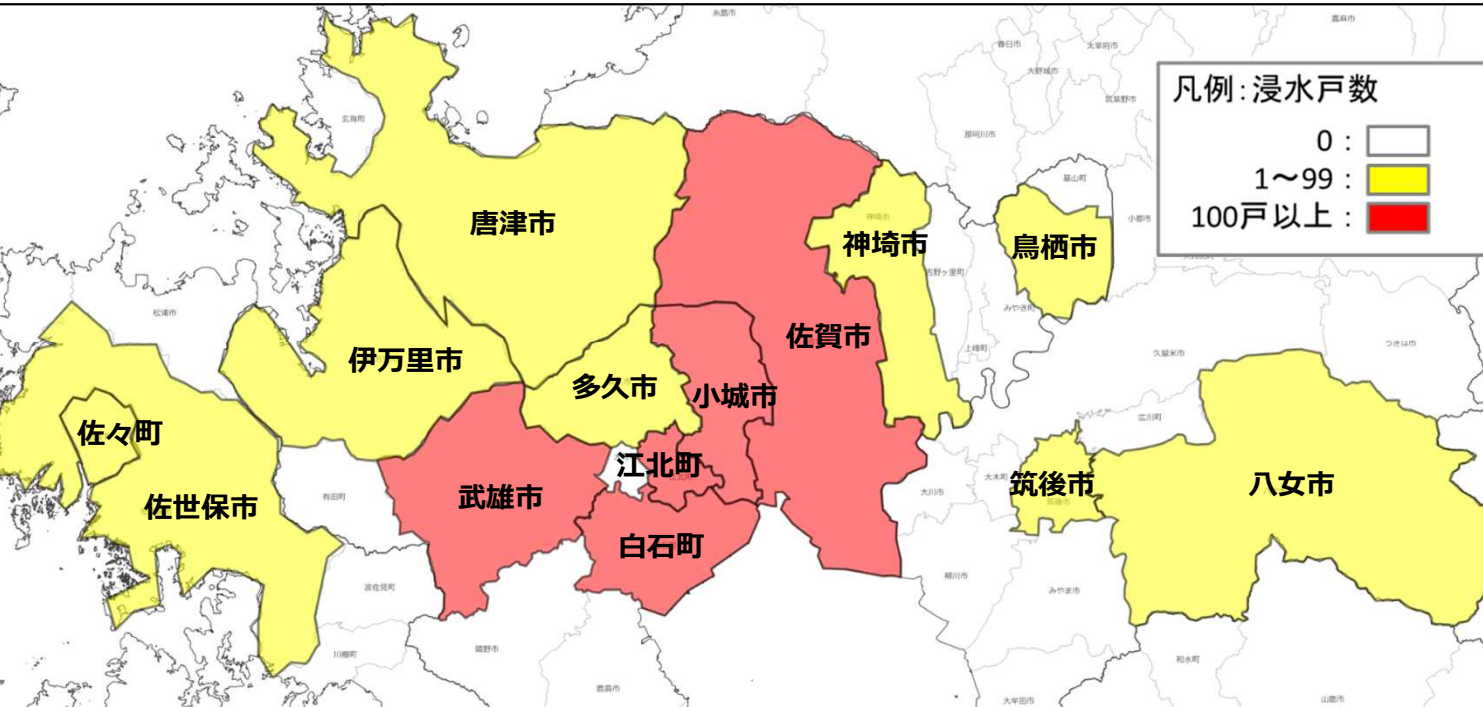
令和元年8月の前線に伴う大雨による内水被害の概要

令和元年9月末時点

- 8月28日の明け方に1時間100ミリ以上の記録的豪雨が相次いで観測され、大雨特別警報が、佐賀県、福岡県、長崎県に発表。九州北部地方を中心に、8月26日からの総降水量が600ミリを超過するなど記録的大雨。
- この3県では、内水氾濫による浸水被害が、14市町で発生。
- 浸水戸数は全国で約6千戸、そのうち内水被害が3県で約4千戸。

○主な内水被害団体※（被害戸数 100戸以上）

都道府県	市	被害状況		
		床上(戸)	床下(戸)	合計
佐賀県	佐賀市	461	2,443	2,904
	白石町	15	298	313
	小城市	59	183	242
	武雄市	56	103	159
	江北町	9	148	157
合計（14地方公共団体）		715	3,229	3,944



○内水被害発生団体※（ ）内は市町村数
福岡県（2）、佐賀県（10）、長崎県（2）

※被害戸数は下水道区域における内水被害であり、地方公共団体からの報告による。
なお、外水被害を含む場合があることから、今後変動することがある。

